

## 第10回黒島小中学校検討委員会議事録

1 日 時 平成29年10月3日(水) 19:00～20:30

2 場 所 黒島小・中学校 校長室

3 参加者 濱田・大村・鶴崎・松崎・山内・惣田・高田・木下・山崎・戸田  
計10名(欠席:牧野・古里・田代) ※敬称略

### 4 校長挨拶

○町民運動会のお礼。中学生、駅伝大会よくがんばった。このような経験はとても大切。

### 5 協議事項

#### (1) 新校章について

- 竹原さんに修正依頼3作品を作成してもらった。
- 3作品から1つ決定する。修正は可能である。総務課も早く決めてほしいとのこと。
- 第1候補は、波しぶきは9つあり、9学年が巢立っていく意味がある。
- 第1候補は原案と異なり、波の向きが一つ逆になっている。
- 第1候補の原案は波にも見えるし鳥にも見える。
- 第3候補が、一番原案に似ている。
- 第3候補は、黒島の文字が浮き出ているように見える。
- 色でイメージが変わってくる。いろいろなバージョンをみたい。
- 第1候補は、原案は黒島の文字が横書き。
- 調べてみたが校章で校名の字の横書きが見当たらない。ローマ字なら横文字はある。
- 第1候補は、黒島の文字が小さい。鳥に見えてカッコいいし、不死鳥に見える。
- 第1候補は9つの波と、8つの浜木綿の特徴。第2候補は、8つの波と9つのハマユウの花が特徴。第3候補は、地区の数8や学年の9がないが、かわいらしい。
- 第2候補は、シンプルでよい。バック白にして、ハマユウや黒島の文字を黒にすると明るくなってよい。
- 第1候補について、原案を活かして不死鳥のデザイン、とがった波はできるのか。
- 丸くない校章はあるのか。
- ある。実際、今の中学校の校章は丸くなっていない。
- 第1候補は、黒島の文字が縦と横では雰囲気がちがう。
- 校名の横文字はおそらく前例がない。何か不具合があるのではないか。昔は縦書きのみであったという名残があるかもしれない。
- 第1候補は、斬新であるが、デザインが○の中におさまっていない。飛び立つようなイメージがある。
- 第2候補は、現在の小学校の校章に近い。9つの波しぶきがハマユウになった。また、

左右対称なので安定している。

- 今日、決めないといけないのか？→今日、多数決で決めるとしていた。
- 第1候補の原案に近いデザインを見てみたい。
- 第1候補は波の力強さがある。力強さの表現も必要ではないか。
- 第1候補で、波がとがった波ができるか。9つの波が鳥にみえる表現は可能か。
- 電話でデザイナーに確認したところ、円の外になると、様々なものを作成するときに円に収めるよりコストがかかるので円で収まるデザインにした。また、要求に応じて作成することはできる。とのこと。
- やはり、第1候補の原案に近い修正案のできあがりを見てみたい。
- 前回、挙手した際には、第1候補は5名、第2候補は5名、第3候補は1名だった。
- 今日は、委員3名欠席している。
- 今回決定したほうがよい。次回も全員そろうとは限らない。また延期するのでは。
- できれば、ここで決める。決まったものを微調整しないと、ずっと決まらない。
- デザイナーの方は、思いをくみ取ってデザインにしていると思う。
- これだけの協議をこれまで10回にわたって無報酬で行ってきた。校章についても、ここにいる委員全員で決定することになるので、個人が非難される根拠は無い。全員で決めたことになるので心配ない。なおかつ、この委員会の協議内容についてもあり方検討委員会便りで情報発信をしてきており、質問や意見があったら学校の事務局（木下教頭）に連絡をするようにしており一定の説明責任は果たしている。
- また、もともとの原案名は本校の児童生徒が作成したものを修正しているので問題はないと捉えている。
- 第2候補は、ハマユウの花が白だから、花を白にしている。
- 校章のバックの色はどうするか。バックを刺繍していくのは大変。
- 現中学校の校旗を見て見ると、ハマユウの花が複雑に刺繍されている。
- 現在の小学校と中学校の2つの校章を参考に作成してくださいとして募集した経緯がある。2は、それを素直に表現している。
- やはり第1候補は、斬新である。
- 第3候補は、少し柔らかいイメージがある。
- 修正案をデザイナーの方に依頼して、その修正案で決めるか。三つから一つに決めたものを修正するか。
- そうなると来週この会を開いて、再度集まらないといけない。
- 校章やいろいろな物の発注や決定は、早いほうがよいと言われている。また、交渉は体育館の壁の一番上、はまゆう坂を上ったときに校章が見えるようにつけると教育総務課から聞いている。（古里住宅側）
- 欠席者が3名もいるので、今日決めるのは無理があるのではないかと。委任状があればよかったのだが。
- 次、会を開催しても、来られない人もいるのでは。
- デザイナーの方に電話をして、金曜日の午前中までに第1候補を原案に近い形にす

ること、第2候補の白黒について文字を黒でバックを白に修正してもらうことが可能。これを受けて修正した分を、金曜日までに委員に配付する。金曜日の19時くらいまでをめぐり、第1候補～第3候補のどれがよいか、電話にして知らせてほしい。その結果で一つに決定する。修正してほしい箇所があったら、プリントに希望を書いて、月曜日までに提出してもらう。その修正依頼分をデザイナーの方に伝えて、最終決定とすることとする。

#### (2) 新校舎の門柱について

- 総務課の担当者に伝えたら、第一希望の門扉の横は、デザイン的に違和感があり、体育館の通用口なら問題ないだろうとのことだった。
- 門柱は二つあるので、体育館通用口に置くのがよい。
- 黒島小学校の旧門柱も2つある。(現小学校校舎の愛の石碑の横)

#### (3) 新校舎・運動場について

- 30年からグラウンド使用できるようになっていたが、6月から工事開始で、4か月工事がかかる。このままだと運動会が9月に運動場で実施できない。
- 運動会はできると以前の説明会で市は回答していた。自分が質問したから間違いはない。島民は、新しい校舎で新しいグラウンドでと考えている。佐世保市教育委員会から、何らかの説明が必要なのではないかと。
- 今年度参加していただいた運動会での来賓挨拶の中で、教育長が「この運動上で行う最後の運動会であり、来年度は新しい場所での運動会になる」という話があった。
- 10月はいろいろな学校行事があるので、運動会実施は厳しい。
- 実施時期も春なのか、9月なのか、また場所も運動場か体育館か決めていきたい。
- 町民との合同運動会なので、学校と公民館と連合会会長で協議していきたい。
- 図面に柱の印あり。職員室、図書室、ランチルームの中央に柱がある。木造建築なので、補強するまでの予算確保が厳しかったので、柱が必要とのことだった。
- 体育館はバドミントンコート6面、バレーボール6人制コート2面。

#### (4) そのほか

- 前回の議事録について、確認をしていただきたい。
- 校名決定に係る抽選を行って2名が決定した。どこかで贈呈式をしたい。記念品は既に購入済みである。
- 大村会長から学校で渡すこととする。次のあり方検討委員会便りで、写真入りで知らせる。贈呈式に可能であれば参加してほしい。
- 次のあり方検討委員会の内容は、校章の確認、のぼり・看板について。また、ジャージにはまゆうの文字を入れたいという要望があったが、ジャージに合わせ、小中学校の体操服を統一したい。

## 6 閉会挨拶

- 校章も決まりかけている。今週金曜日の対応についてよろしくお願ひしたい。

以上